

近くの山の紅葉が 陽に映えて美しい季節となりました。

水野先生には いかがお過ごしでしょうか。

おかげさまで 我が家の子供達は 元気に登校しております。

小学校入学後、すぐに登校渋りを始めた二男も、私は学校へ送り、帰宅後は「宿題は?」「準備しよう」と先回りして声をかけていました。

「泣くのも今のうちだけ、慣れればき、と大丈夫だ  
そう信じて毎日をお過ごしでしたが、3年になり不登校へ…。  
二男をそうさせてしまったのは、母である私の関り方が  
まずかったから… そう知った時の衝撃は言葉にはできません。

これまでの子育てを見直し、無事復学へ。

ほとしたのもつかの間、「宿題がわからない。みんな  
プリント捨てやる!」「もち物はこれでいいの?」

「学校になかたから家にあると思っただけじゃない。もうダメだ!」

女々に目の前に突きつけられる問題に とっさに対応できず  
二男の イライラを増幅させることもありました。

困って家を抜け出し、先生に電話やメールで指示を仰ぐ  
私に、いつも先生は素速く、丁寧なお返事をくださり、  
私は大きな安心感に包まれたから二男と向き合うことが  
できました。

長男と夫との対立への対処法、整をさぼった長男への父親対応、ゲームやTVのルール決めと家族会議、欠席した娘への対応、娘のお友達とそのお母さんとの関わり方…。いろいろなことを教えていただきながら私の凝り固まった考え方が柔軟になっていきました。

「こんな小さな事…先生にあきらかでないだろうかと」と不安に思いながらお尋ねしたことに関しても

「3人とも性格が違って大変ですか…」

「みんなほめてらっしゃいますね。その成果ですよ」と励ましていただき、涙したこともあります。

時は流れ、少しずつですが、生じた問題に対し、自分で対応を考え、それを先生にお伝えし、「いい考えですね、それで対応してみてください」と先生におっしゃっていたときは、これまで学んできた事を私なりにわずかでも理解し、実践にうつせていることを実感でき、本当に嬉しかったです。

女にかといえは私に頼ってきた二男は、すっかりたくましくなりました。時々グチをこぼすことがありますか、3クティブリスニングで対応することにより、気持ちも落ちつき、自分でポジティブシンキングに切り換えられるようになりました。

長男は部活に熱心ですが、塾の授業を自分で振り替えたり、夏休みは別の塾の無料講習にも数回通いました。「長男は自分で考え行動できるタイプです。本人にまかせましょく」という先生の言葉を信じ見守ってきたです。

ルーズな娘には イライラする事の多かたおそれ、ノートで娘をほめていただいたり、「小さなことにイライラして彼女の持っているいい所をつぶさないように」とアドバイスしていただくことで、私のイライラが減りました。必要なことは アイメッセージで伝えることで、娘も素直に従うことが増えました。

一時は自分の子育てから生き方にまで自信を失い「なんてもういっただろう」と思った親子の絆を今はたしかなものとして感じる事ができます。

毎日を感謝の心を持って笑顔で過ごすこと、これもひとえにオカ野先生をはじめ、身近なところで私達親子を支えて下さった訪問の先生方応援して下さったスタッフの皆様のおかげと感謝しております。

これから明るく、元気に過ごせる我が家で  
ありたい。

そして、今、お子さんの不登校に悩まれている  
ご家庭に一日も早く笑顔が戻ることを願わずには  
いません。

年内の復学を目指しているお子さん達のため  
毎日、日本中を駆け回っていらっしゃると思いますか。  
どうぞお身体に気を付けてください。

これから皆様、御健康と御活躍を  
いよいよお祈りしております。